令 和 ５ 年 度

か す が い の 市 民 経 済 計 算

春　　日　　井　　市

目　　次

ご利用にあたって　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　1

１　市民経済計算とは　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

２　推計結果の概要　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　2

３　市内総生産　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　3

　　ア　経済規模、イ　経済成長率

４　市内純生産　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　5

　　ア　市内純生産、イ　労働生産性

５　市民所得（分配）　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　7

　　ア　市民所得（分配）、イ　所得水準

６　市民家計所得　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　9

７　県下の状況　・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　11～13

(1)　市町村内総生産上位10市町村

(2)　経済成長率のプラスが大きい10市町村

(3)　市町村民所得（分配）上位10市町村

(4)　人口１人あたり市町村民所得（分配）上位10市町村

(5)　市町村民家計所得（個人企業を含む）上位10市町村

(6)　人口１人あたり市町村民家計所得（個人企業を含む）
　　上位10市町村

(7)　市町村間の所得の流入額・流出額上位10市町村

(8)　就業者１人あたり純生産上位10市町村

(9)　面積１㎢あたり純生産上位10市町村

ご 利 用 に あ た っ て

1　この報告書は各方面から収集した基礎資料を基に、内閣府が提示した「県民経済計算標準方式」に準じて、愛知県県民文化局県民生活部統計課が推計した結果から、本市に関係する数値をとりまとめたものです。

2　市民経済計算の数値は、推計方法の改善等により前年度以前の数値の改定を行っていますので、最新の報告書を利用してください。

3　統計表は、表示単位未満を四捨五入しているため、総数と内訳が一致しない場合があります。

4　統計表の符号は次のとおりです。

「０」‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥単位未満

「△」‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥マイナスの記号

「－」‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥該当数値がないもの

5　問い合わせ先

春日井市産業部経済振興課　電話（０５６８）８５－６０８０

１　市民経済計算とは

市民経済計算は、市の経済活動によって、１年間に新たに生み出された付加価値を生産及び分配の両面からとらえることにより、その実態を明らかにしたものです。

２　推計結果の概要

令和５年度の市内総生産は 1 兆 1,792 億円、経済成長率(名目)はプラス 11.2%となりました。

なお、愛知県の県内総生産は 45 兆 1,760 億円、経済成長率（名目）はプラス 8.5%となりました。

図１　経済成長率(名目)の推移

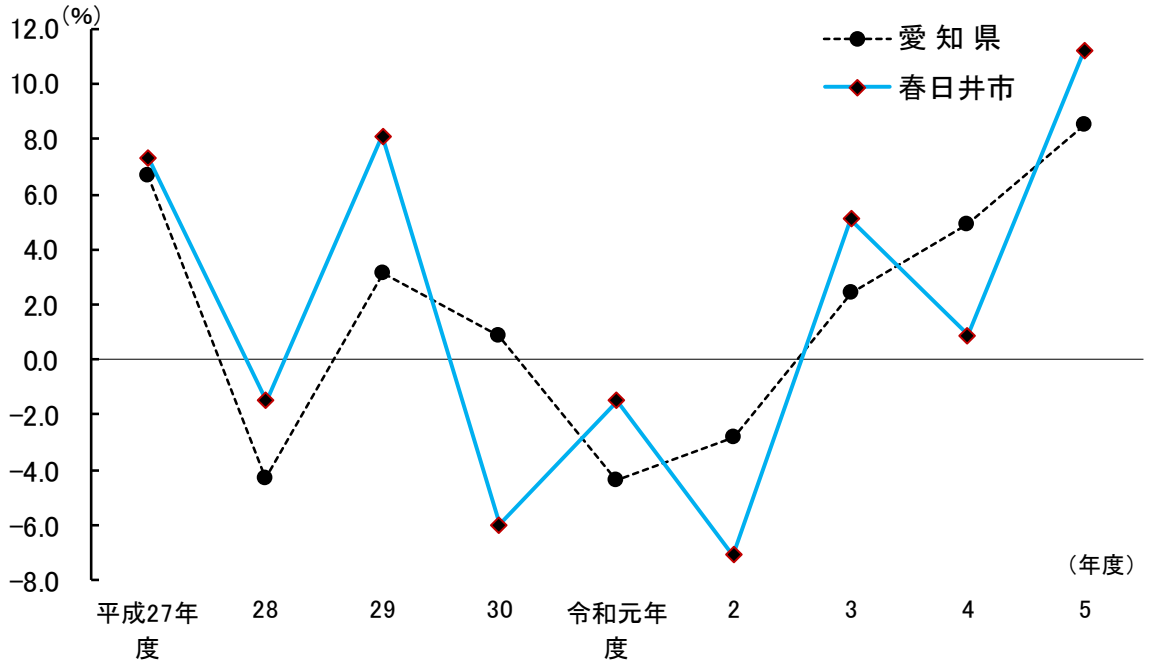


表１　経済成長率（名目）の推移

（単位:%）

年度	平成27年度	28年度	29年度	30年度	令和元年度
愛知県	6.7	△ 4.3	3.1	0.9	△ 4.4
春日井市	7.3	△ 1.5	8.1	△ 6.0	△ 1.5

年度	2年度	3年度	4年度	5年度
愛知県	△ 2.8	2.4	4.9	8.5
春日井市	△ 7.1	5.1	0.9	11.2

３　市 内 総 生 産

ア　経 済 規 模

市内総生産は、市内に所在する企業などの経済活動によって生産された財貨・サービスの総額（産出額）から原材料費など（中間投入額）を差し引いた付加価値額をいい、市の経済規模を示すものです。

令和５年度の市内総生産は1兆1,792億円となり、前年度に比べ1,189億円増加、率にして11.2％増となりました。

これを項目別に構成比10％以上のもので見ると「製造業」は13.1％増、「卸売・小売業」は20.9％増、「不動産業」は2.9％増となりました。

表2　市内総生産の前年度対比

項目	実数		対前年度増加率	構成比
	令和4年度	5年度		
	百万円	百万円	%	%
農業	446	478	7.2	0.0
林業	15	29	93.3	0.0
水産業	1	1	0.0	0.0
鉱業	269	419	55.8	0.0
製造業	331,888	375,384	13.1	31.8
電気･ガス･水道･廃棄物処理業	18,942	29,410	55.3	2.5
建設業	74,176	84,857	14.4	7.2
卸売・小売業	125,289	151,441	20.9	12.8
運輸・郵便業	39,281	39,736	1.2	3.4
宿泊･飲食サービス業	30,848	31,347	1.6	2.7
情報通信業	18,935	25,601	35.2	2.2
金融・保険業	11,415	16,131	41.3	1.4
不動産業	140,048	144,046	2.9	12.2
専門･科学技術、業務支援サービス業	48,249	54,270	12.5	4.6
公務	33,694	34,150	1.4	2.9
教育	42,623	43,480	2.0	3.7
保健衛生・社会事業	89,317	92,033	3.0	7.8
その他のサービス	54,925	56,435	2.7	4.8
市内総生産額	1,060,363	1,179,248	11.2	100.0

イ　経 済 成 長 率

市内総生産の対前年度増加率は、経済成長率(名目)を表しています。令和５年度の経済成長率（名目）は、プラス11.2％でした。

図2　市内総生産の経済活動別構成比

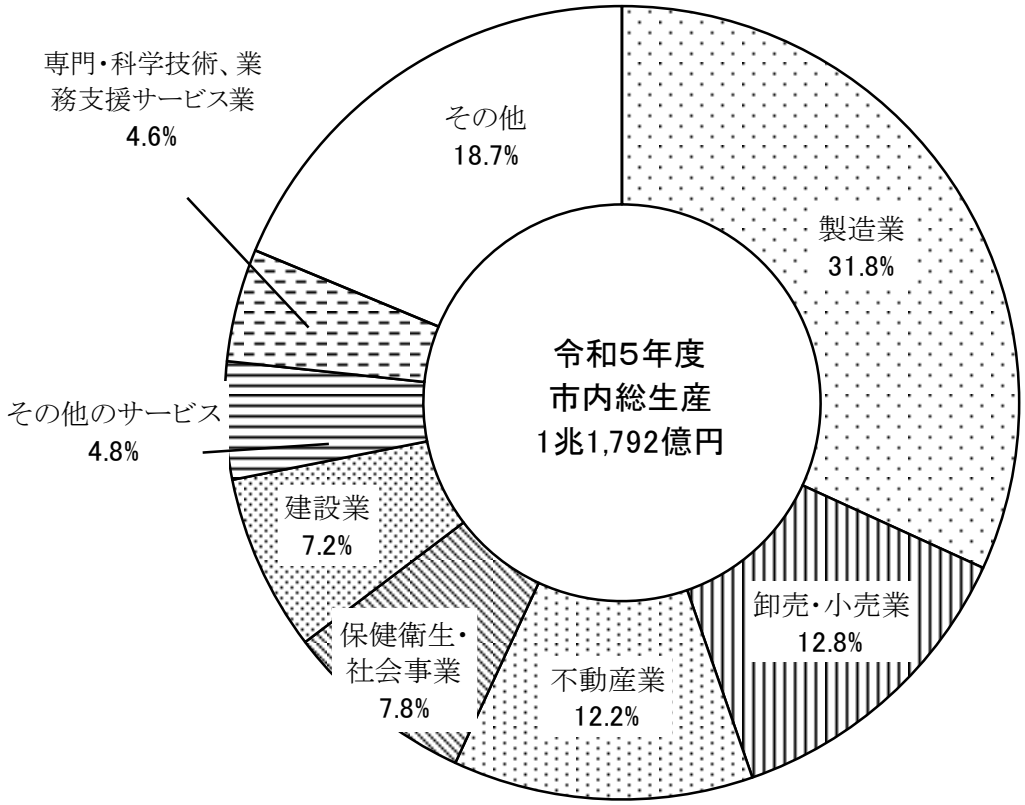
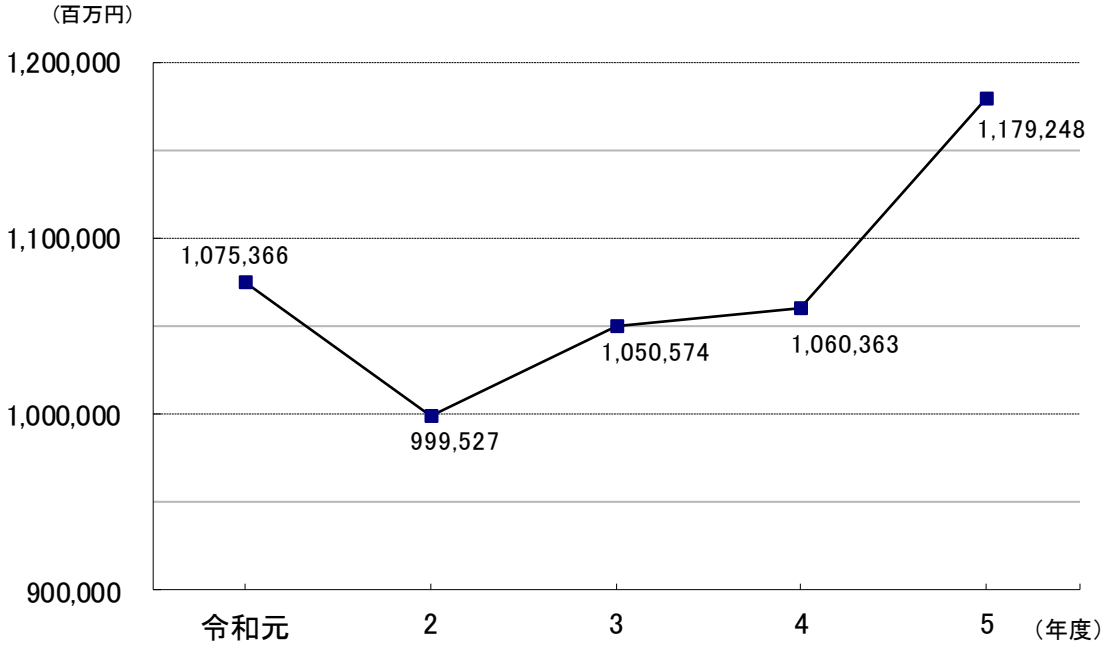


図 3　市内総生産の推移



４　市 内 純 生 産

ア　市 内 純 生 産

市内純生産は、市内総生産から固定資本減耗等を差し引いたものです。

令和５年度の市内純生産は、7,961 億円となり、前年度に比べ 894 億円の増加、率にして 12.7％増となりました。

これを項目別に構成比10％以上のもので見ると「製造業」は13.2％増、「卸売・小売業」は21.4％増、「保健衛生・社会事業」は2.3％増となりました。

表３　市内純生産の前年度対比

項目	実数		対前年度増加率	構成比
	令和4年度	5年度		
	百万円	百万円	%	%
農業	324	325	0.3	0.0
林業	10	19	90.0	0.0
水産業	0	0	―	0.0
鉱業	135	209	54.8	0.0
製造業	210,990	238,906	13.2	30.0
電気･ガス･水道･廃棄物処理業	3,815	15,279	300.5	1.9
建設業	59,793	67,684	13.2	8.5
卸売・小売業	97,605	118,529	21.4	14.9
運輸・郵便業	20,295	21,533	6.1	2.7
宿泊･飲食サービス業	22,548	24,391	8.2	3.1
情報通信業	11,862	15,998	34.9	2.0
金融・保険業	10,005	14,217	42.1	1.8
不動産業	61,318	62,378	1.7	7.8
専門･科学技術、業務支援サービス業	37,918	43,175	13.9	5.4
公務	21,376	21,289	△ 0.4	2.7
教育	31,175	31,824	2.1	4.0
保健衛生･社会事業	79,746	81,563	2.3	10.2
その他のサービス	37,732	38,751	2.7	4.9
市内純生産額	706,648	796,069	12.7	100.0

イ　労 働 生 産 性

市内純生産を市内の就業者で除して得られる値は、市の労働生産性を表す指標として用いられます。

令和５年度の就業者１人あたりの市内純生産は、615 万円となり、前年度に比べ 69 万円の増加、率にして 12.6％増となりました。

表４　就業者１人あたり市内純生産の前年度対比

項目	実数		対前年度増加率	就業者数（従業地）	
	令和4年度	5年度		令和4年度	5年度
就業者1人あたり市内純生産額	千円 5,463	千円 6,151	% 12.6	人 129,360	人 129,422

図４　市内純生産の項目別構成比

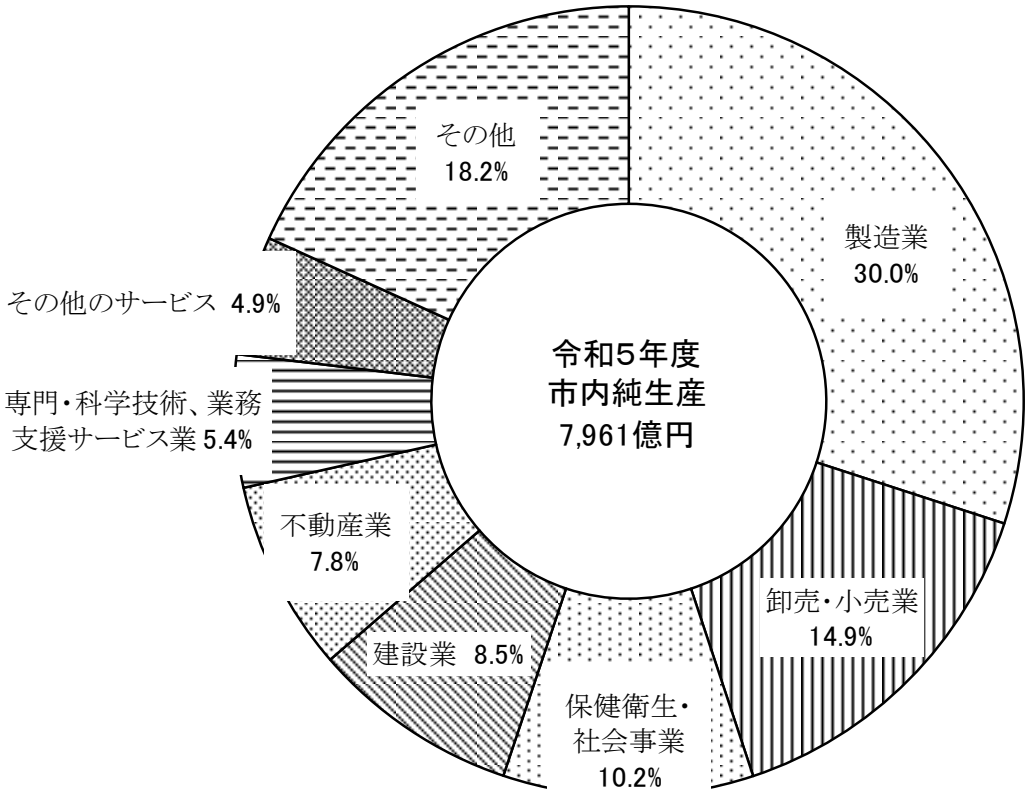
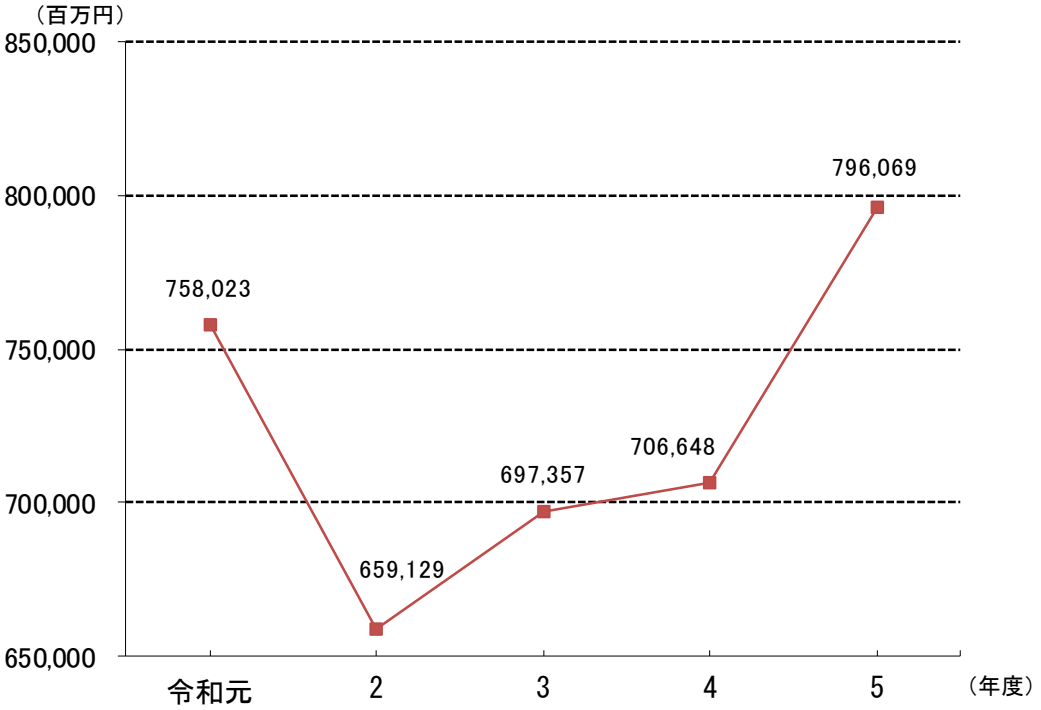


図５　市内純生産の推移



５　市 民 所 得（ 分 配 ）

ア　市 民 所 得（ 分 配 ）

市民所得（分配）は、市内に所在する企業・団体及び居住者が雇用者報酬、財産所得及び企業所得の形で受け取った所得をいいます。

令和５年度の市民所得（分配）は１兆 467 億円となり、前年度に比べ 867 億円の増加、率にして 9.0％増となりました。

これを項目別にみると、市民所得の大部分を占める「雇用者報酬」は 7,444 億円となり、前年度に比べ 2.9％増となりました。

表５　市民所得(分配)の前年度対比

項　　目	実　　数		対前年度増加率	構成比
	令和4年度	5年度		
	百万円	百万円	%	%
雇用者報酬	723,080	744,386	2.9	71.1
財産所得	66,720	66,410	△ 0.5	6.3
うち受取	67,900	67,443	△ 0.7	6.4
うち支払	1,180	1,032	△ 12.5	0.1
一般政府	252	348	38.1	0.0
家計	65,906	65,352	△ 0.8	6.2
対家計民間非営利団体	562	711	26.5	0.1
企業所得	170,232	235,902	38.6	22.5
民間法人企業	83,274	148,800	78.7	14.2
公的企業	818	△ 814	△ 199.5	△ 0.1
個人企業	86,141	87,915	2.1	8.4
市民所得（分配）	960,032	1,046,698	9.0	100.0

イ　所 得 水 準

市民所得（分配）を人口で除した値は、市の所得水準を表す指標として用いられます。

令和５年度の人口１人あたりの市民所得（分配）は 343 万円となり、前年度に比べ 30 万円の増加、率にして 9.6％増となりました。

表６　人口１人あたり市民所得(分配)の前年度対比

項　　目	実　　数		対前年度増加率	人　　口	
	令和4年度	5年度		令和4年度	5年度
人口1人あたり市民所得(分配)	千円 3,129	千円 3,428	% 9.6	人 306,774	人 305,319

図 6　市民所得（分配）の項目別構成比

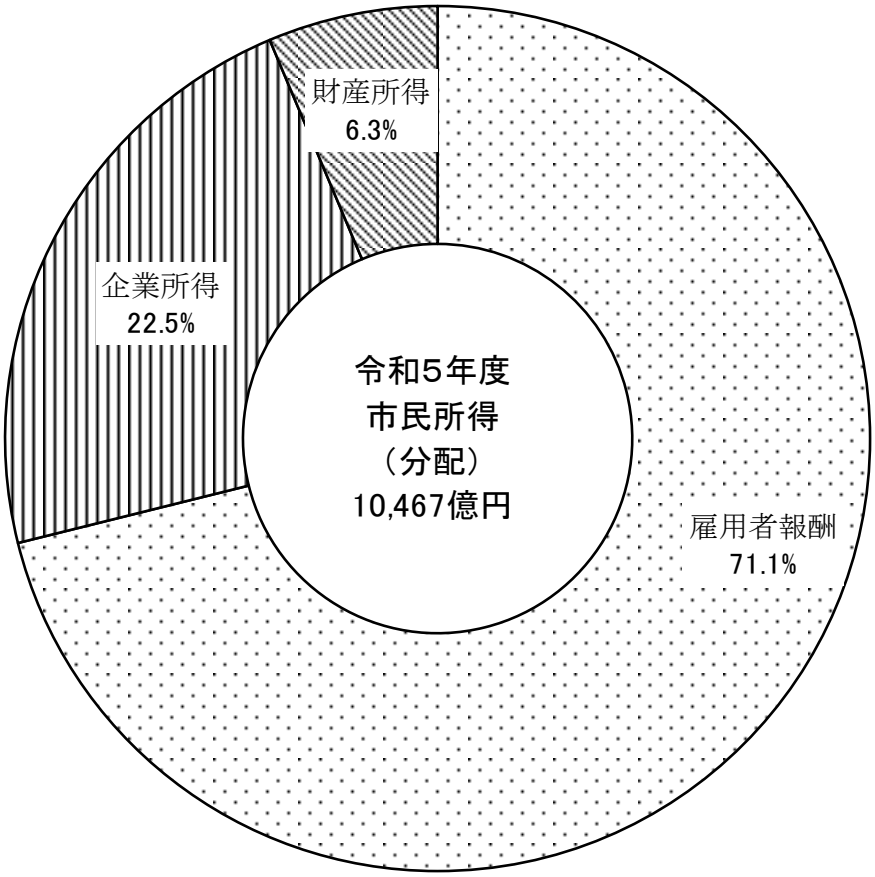
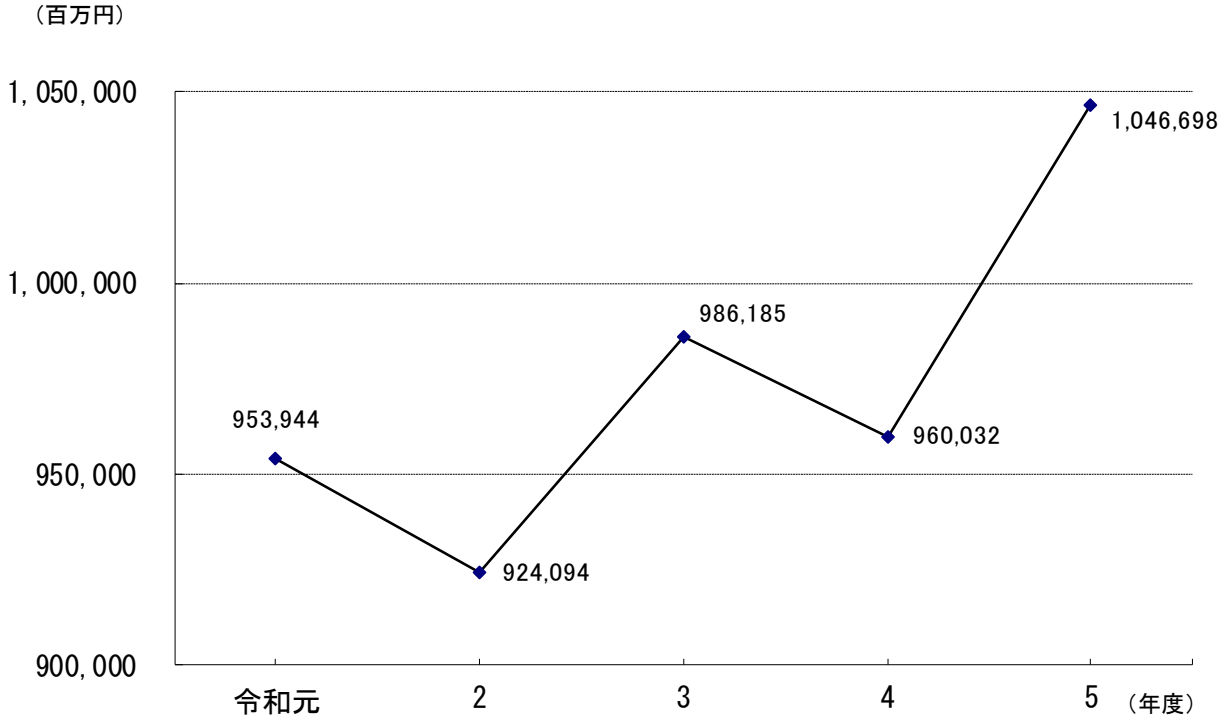


図 7　市民所得(分配)の推移



６　市 民 家 計 所 得

市民家計所得は、市内に居住する家計（個人企業を含む）が受け取る雇用者報酬、営業余剰・混合所得、財産所得のほか、社会給付などの移転所得を含んでおり、市内に居住する個人が受け取った所得に近いものといえます。

令和５年度の市民家計所得（個人企業を含む）は、1 兆 1,126 億円となり、前年度に比べ 205 億円の増加、率にして 1.9%増となりました。

また、１人あたりの市民家計所得は 364 万円となり、率にして 2.4%増となりました。

表７　市民家計所得の前年度対比

項目	実数		対前年度増加率	構成比
	令和4年度	5年度		
	百万円	百万円	%	%
雇用者報酬	723,080	744,386	2.9	66.9
営業余剰・混合所得	85,292	87,196	2.2	7.8
財産所得	66,708	65,965	△ 1.1	5.9
社会給付	194,628	193,226	△ 0.7	17.4
その他の経常移転	22,464	20,954	△ 6.7	1.9
年金受給権の変動調整	△ 116	870	850.0	0.1
市民家計所得	1,092,055	1,112,597	1.9	100.0
人口１人あたり	千円	千円	%	
市民家計所得	3,560	3,644	2.4	

図 8　市民家計所得の項目別構成比

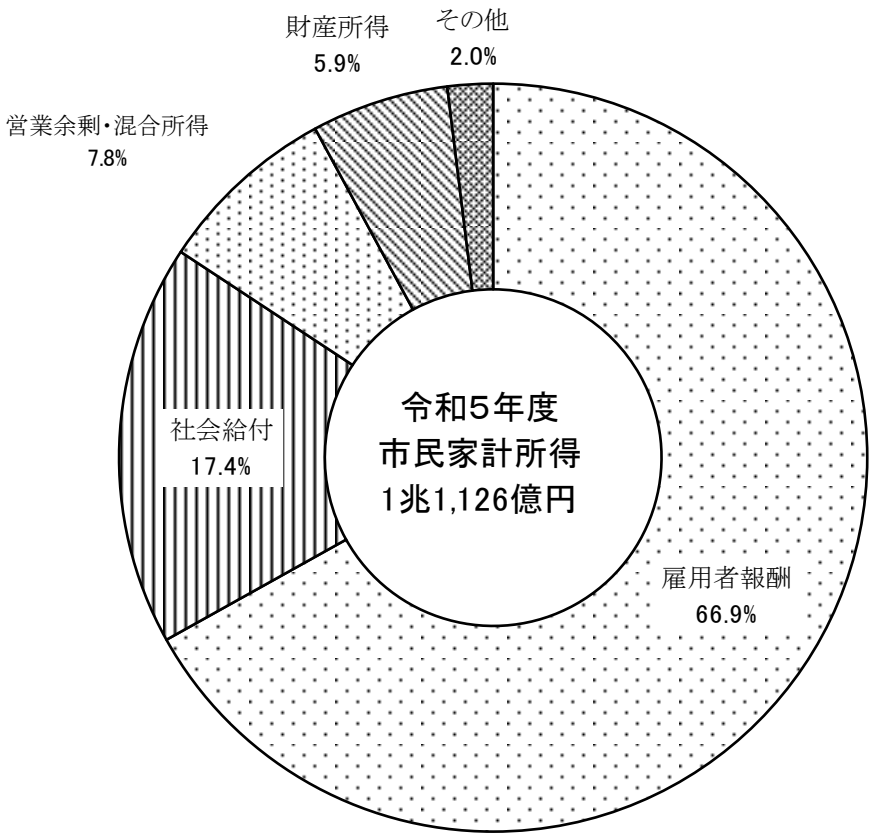
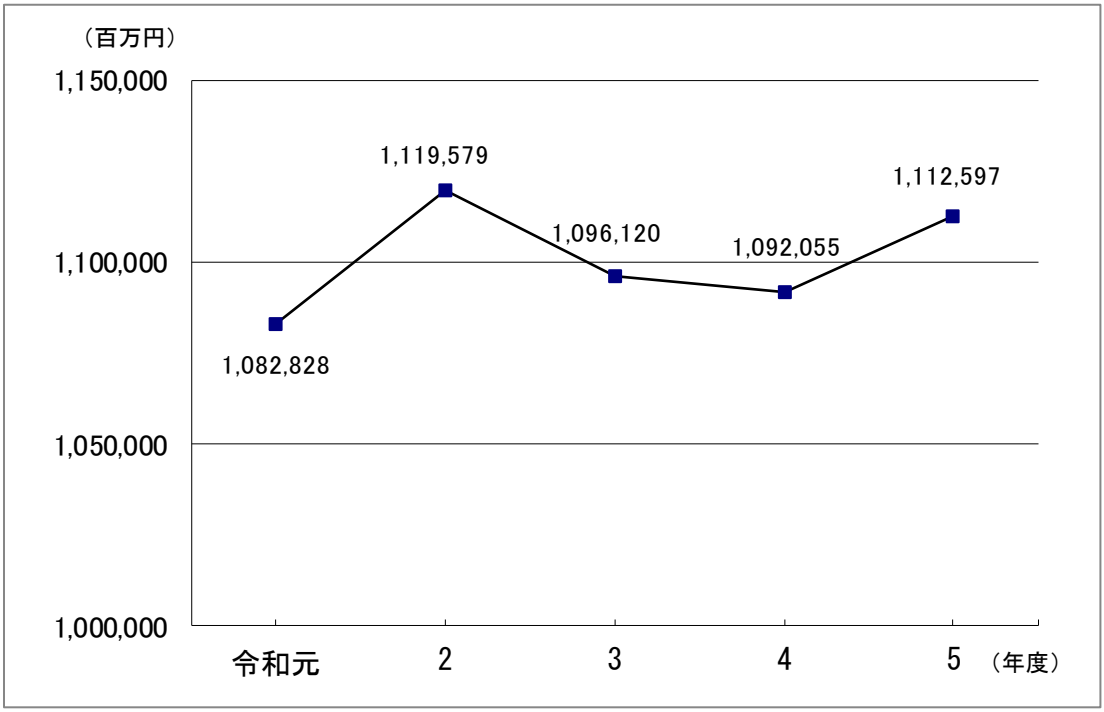


図 9　市民家計所得の推移



7　県 下 の 状 況

⑴ 市町村内総生産上位10市町村

（単位：百万円）

順位	市町村名	金額
1	名古屋市	15,021,657
2	豊田市	6,085,952
3	岡崎市	1,861,463
4	豊橋市	1,740,514
5	安城市	1,402,858
6	小牧市	1,388,038
7	田原市	1,223,721
8	春日井市	1,179,248
9	一宮市	1,129,392
10	西尾市	957,636

⑵ 経済成長率のプラスが大きい10市町村

（単位：％）

順位	市町村名	経済成長率
1	東海市	41.4
2	田原市	29.3
3	武豊町	26.2
4	飛島村	26.1
5	北名古屋市	23.8
6	半田市	23.2
7	豊田市	18.3
8	大府市	17.8
9	美浜町	17.6
10	南知多町	16.1
17	春日井市	11.2

⑶ 市町村民所得（分配）上位10市町村

（単位：百万円）

順位	市町村名	金額
1	名古屋市	9,764,071
2	豊田市	3,302,958
3	岡崎市	1,441,235
4	豊橋市	1,258,088
5	一宮市	1,146,437
6	春日井市	1,046,698
7	刈谷市	769,418
8	安城市	740,681
9	小牧市	700,877
10	豊川市	660,141

⑷ 人口１人あたり市町村民所得（分配）上位10市町村

（単位：千円）

順位	市町村名	金額
1	飛島村	9,922
2	豊田市	7,937
3	田原市	7,503
4	みよし市	6,708
5	大口町	6,156
6	刈谷市	5,009
7	碧南市	4,811
8	大府市	4,810
9	小牧市	4,789
10	扶桑町	4,725
36	春日井市	3,428

⑸ 市町村民家計所得（個人企業を含む）上位10市町村

（単位：百万円）

順位	市町村名	金額
1	豊田市	1,754,066
2	岡崎市	1,533,443
3	豊橋市	1,341,058
4	一宮市	1,297,887
5	春日井市	1,112,597
6	豊川市	719,852
7	安城市	718,183
8	刈谷市	615,565
9	小牧市	551,900
10	西尾市	542,689

（注）名古屋市を除く。

⑹ 人口１人あたり市町村民家計所得（個人企業を含む）上位10市町村

（単位：千円）

順位	市町村名	金額
1	大府市	4,449
2	長久手市	4,287
3	豊田市	4,215
4	知立市	4,111
5	みよし市	4,100
6	岡崎市	4,015
7	刈谷市	4,008
8	東浦町	3,988
9	東海市	3,969
10	幸田町	3,927
30	春日井市	3,644

（注）名古屋市を除く。

⑺ 市町村間の所得の流入額・流出額上位10市町村

（流入額）　（単位：百万円）

順位	市町村名	金額
1	一宮市	361,621
2	刈谷市	346,753
3	春日井市	250,629
4	岡崎市	214,463
5	大府市	203,098
6	日進市	159,139
7	豊川市	156,054
8	江南市	136,931
9	知立市	135,441
10	碧南市	130,259

（流出額）　（単位：百万円）

順位	市町村名	金額
1	豊田市	823,482
2	名古屋市	508,180
3	田原市	474,100
4	小牧市	217,409
5	豊山町	72,025
6	飛島村	69,277
7	安城市	53,913
8	大口町	21,886
9	西尾市	13,271
10	幸田町	7,500

※ 流入額 ＝ 市町村民所得（分配） － 市町村内純生産

流出額 ＝ 市町村内純生産 － 市町村民所得（分配）

⑻　就業者１人あたり純生産
上位10市町村

（単位：千円）

順位	市町村名	金　額
1	田原市	21,169
2	豊田市	14,763
3	みよし市	11,292
4	飛島村	9,682
5	豊山町	9,290
6	幸田町	8,709
7	小牧市	8,433
8	北名古屋市	7,663
9	半田市	7,290
10	高浜市	7,180
24	春日井市	6,151

⑼　面積１㎢あたり純生産
上位10市町村

（単位：百万円）

順位	市町村名	金　額
1	名古屋市	315
2	豊山町	212
3	北名古屋市	155
4	小牧市	146
5	みよし市	130
6	高浜市	130
7	清須市	129
8	大口町	126
9	東海市	103
10	知立市	97
15	春日井市	86

かすがいの市民経済計算

令和８年10月発行

編集・発行　春日井市産業部経済振興課
春日井市鳥居松町5丁目44番地
℡（0568）85-6080